



西北大学

Northwest University



●学部学生 13,000人 ●大学院生 9,000人 ●教職員 2,900人 ●留学生 1000人

ホームページ <http://www.nwu.edu.cn/>

交流協定締結年月日：2007年10月17日 主管学部：経済学部



国際交流の特色

西北大学は中国陝西省の省都一西安市（旧称 長安）にあり、1902年中国西北地域に設立されたもっとも歴史のある大学である。現在は国際文化交流学院を始め、経済管理学院（経済学系、経済管理学系、観光学系）、地質学系など23の学院・学系で構成されている。教育の面では、ポストドクター専攻が22、博士課程専攻が75、修士課程専攻が152ある。特に、地質学、歴史学、数学、物理学、経済学などの研究教育領域において高く評価されている。西北大学は現在世界各国・地域にある90近くの大学・団体と積極的に研究教育交流を行っている。

交流実績（平成30年度～令和2年度）

年度	H30	H31	R2
受入・派遣			
学生の受入	3	4	0
学生の派遣	2	0	0
研究者・職員の受入	4	4	1
研究者・職員の派遣	1	2	0
オンライン交流参加者（本学）			0
オンライン交流参加者（相手機関）			0

教員からの声

西北大学との研究教育交流は平成6年から始まった。平成17年に一井眞比古前学長をはじめ、阿部文雄前副学長、細川滋前経済学部長が西北大学を訪問し、両大学の研究教育交流を推進した。これまで4年間それぞれの共同研究プロジェクトが遂行した。学生教育交流については、34名の交換留学生を受け入れ、本学から長期留学生累計6名を派遣した。平成22年から西北大学において海外研修（中国語）を実施し始めた。西北大学長郭立宏教授は以前本学の招聘を受け、経済学部において集中講義を行ったことがある。

西安は阿倍仲麻呂、弘法大師空海の留学先であり、キャンパス内に橘逸勢の記念碑が建てられている。西安には秦兵馬俑坑、始皇帝陵、玄奘三蔵法師の経楼など数え切れない歴史名所がある。国際共同研究・留学する際に、有名な歴史遺跡を見学することができることは魅力的である。

経済学部教授 姚峰

学生からの声

西北大学は、西安市内の中心にあり、周辺にスーパーや銀行など多くの施設があります。留学生寮がキャンパスの中にあり、とても便利です。食堂の学食がおいしく、学生生活の食費もとても安いです。学期ごとに、世界数十カ国からの留学生を中心に娯楽活動（観劇、映画鑑賞、ダンス等）や体育大会が開催されます。授業は専門科目以外に、太極拳、絵画及び書道のような中国伝統的な科目を選択することができます。日本語専攻の学生たちと交流する活動も毎週あります。留学生活では生涯の財産として、語学の実力だけでなく、友人、視野、体験、経験などさまざまなものが得ることができます。中国に留学生生活を体験したい人には西北大学への留学をおすすめできます。ようこそ、西北大学へ。

西北大学交換留学生 鄭子璇